

東日本大震災復興支援
売上の5%を「森の長城プロジェクト」へ寄付
【チャイハネ】他71店舗で実施 2013年9月1日(日)～9月11日(水)

株式会社アミナコレクション（本社 横浜市 代表取締役社長 進藤さわと）は、東日本大震災で発生した瓦礫（がれき）を、津波被害からいのちを守るための“森の防潮堤”を築く「森の長城プロジェクト」に賛同し、2013年3月より、森の長城プロジェクトへの義援金寄付活動を行っております。今回、防災の日2013年9月1日（日）～11日（水）までの11日間、直営店71店舗の売上金5%を「森の長城プロジェクト」へ寄付する第2回目のイベントを実施します。



東日本大震災 復興支援 SMILE for JAPAN について

株式会社アミナコレクションは、2011年3月の東日本大震災発生後すぐに復興支援プロジェクト「SMILE for JAPAN」を立ち上げました。対象商品のお買い上げ金額を全額、日本赤十字社と東北3県（岩手・宮城・福島）の震災で親を失われた子どもたちを支援する育英基金に寄付をして参りました。

2013年3月より、本活動の寄付先を「一瓦礫を活かすー 森の長城プロジェクト」に定め、今後もお客様と共に復興につながる支援、植樹ボランティアとしての参加を続けて参ります。

これまでの寄付金額 **56,581,094 円** ※内「森の長城プロジェクト」への寄付額 10,769,500 円
 ※2016年までに、累計1億円の寄付を目指します。

SMILE for JAPAN 公式WEB <http://www.cayhane.jp/shop/pages/smileforjapan.aspx>

公益財団法人 一瓦礫を活かすー 森の長城プロジェクト について

～鎮魂・復興・再生の思いを込めて～

被災地の森から、シイ、タブ、カシなどのドングリ等を拾い、20～30cmの苗に育て、瓦礫と土を混ぜて築いた小高いマウンドに植えます。瓦礫には、いのちの記憶が宿っています。被災地沿岸の南北300kmを対象に10年かけて立派な森をつくって行く計画です。

1年で1m成長する木々が緑の壁となり、次にくる津波からいのちを守ってくれることを願って。

森の長城プロジェクト 公式WEB <http://greatforestwall.com/>



概要

- 第2回 株式会社アミナコレクション全直営店売上5% 森の長城プロジェクトへ義援金寄付活動
- 期間：2013年9月1日（日）～ 9月11日（水）の11日間
- 実施店舗：「チャイハネ」「Anisha」「倭物やかや」「Kahiko」「岩座」「Ç-CRAFT」「チャイハネ CAFE」「オンラインショップ」全71店舗
- 内容：期間中お客様お買い上げ金額の5%、お客様・スタッフより集めた募金、SMILE for JAPANグッズの売上金全額を合算して「森の長城プロジェクト」へ寄付します。
※目標寄付本数：苗木 15,000本分（500円で1本の苗木を購入することができます。）

代表取締役より お客様へ

森の長城プロジェクトを昨年末にテレビで知り、コンクリートではなく森の防波堤を作るという考え方に共感しました。自然と共に復興しようという試みは、精神的にも東北の未来につながる復興になると確信します。

またアミナコレクションの理念であるフォークロア、その核にある自然と共に歩む人間の姿にも重なります。

お客様各位の参加をいただき、共にいのちを守る緑の長城を築いていきたいです。大地震の復興への援助は、まだまだこれから必要です。日本人は歴史の中で蓄えてきた団結する力を、戦後年々失ってきました。この助け合いを継続できるかは、私達の絆の、最後の砦であると感じます。

皆様のご参加、よろしく申し上げます。

株式会社アミナコレクション

代表取締役社長 進藤さわと

■株式会社アミナコレクションについて

世界各地の伝統的なモチーフや色使いを取り入れたファッションブランド、『Amina』や『Anisha』、インド・インドネシアを中心とした地域に根付くモチーフや素材を活かした家具ブランド『Ç-craft(チークラフト)』など、世界各地の民芸を現代の都市生活で活かすためのブランド事業、卸事業、店舗事業を展開しています。

この件に関するお問合せ先

株式会社アミナコレクション 担当： 門脇・三上

TEL：045-681-0711 FAX：045-681-0340 EMAIL：pr@amina-co.jp



Amina Collection CO.,LTD.